

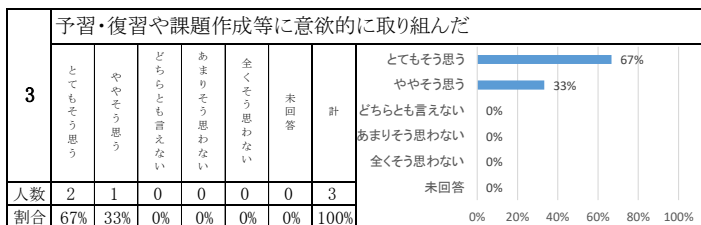
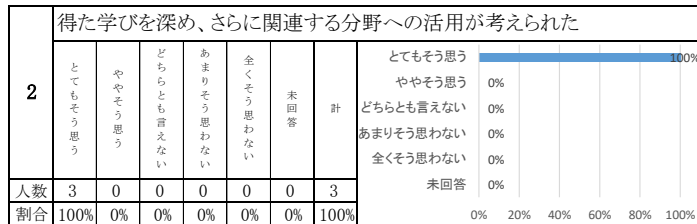
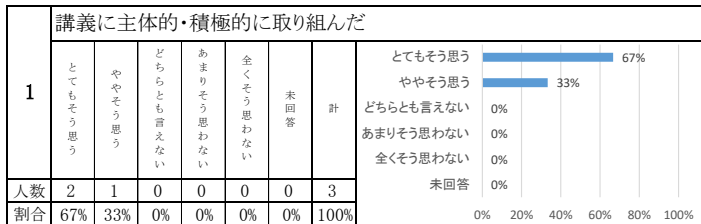
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 基盤看護学分野 期: 後期

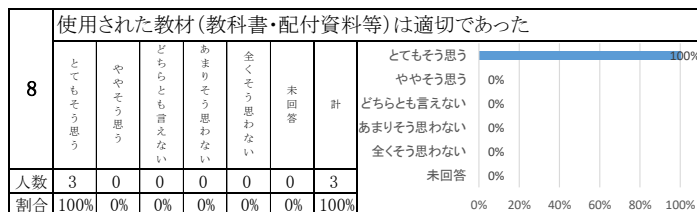
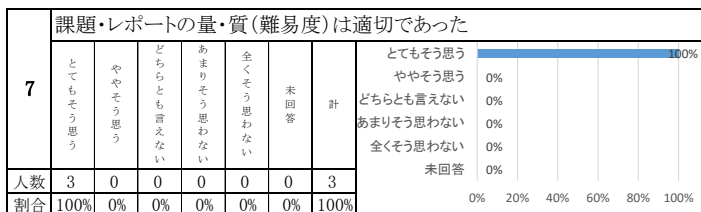
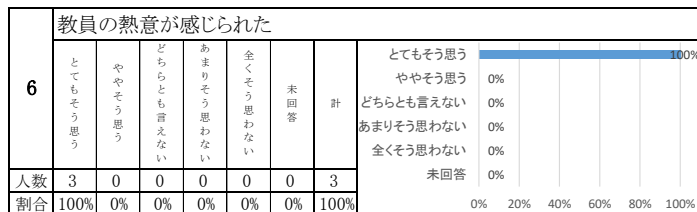
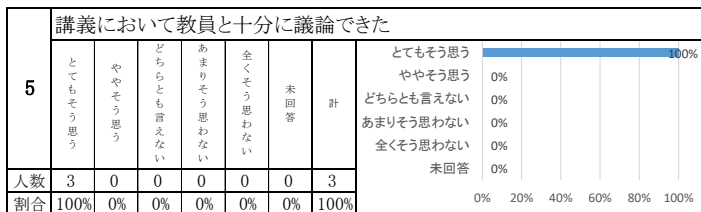
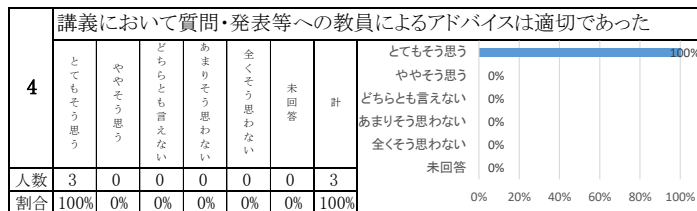
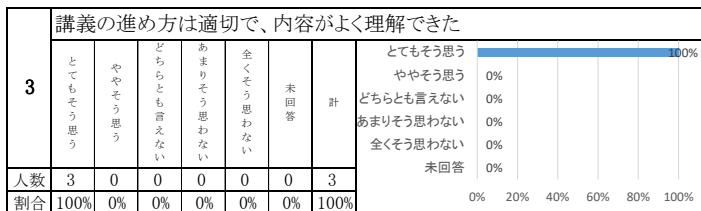
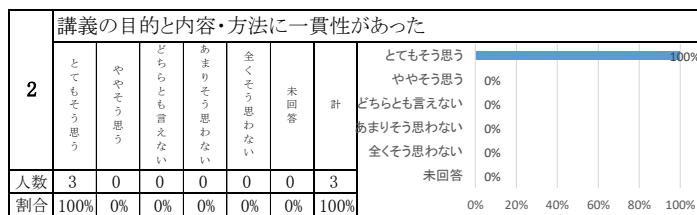
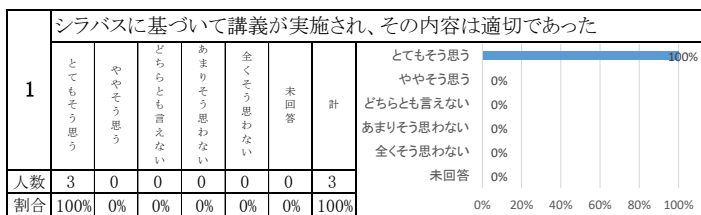
科目: 基礎看護学特講Ⅱ(基礎教育実践)

履修者	3
回答者	3
回答率	100.0%

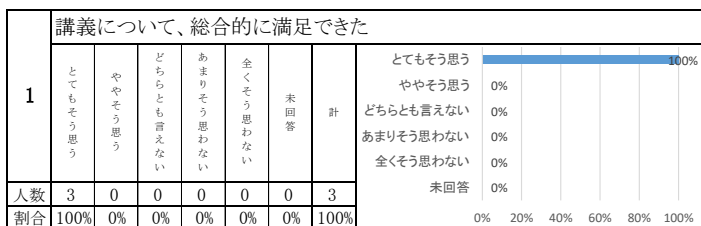
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

ディスカッションにより学びが深まる体験となっていました。これからも教育に関心を持って実践していき下さい。

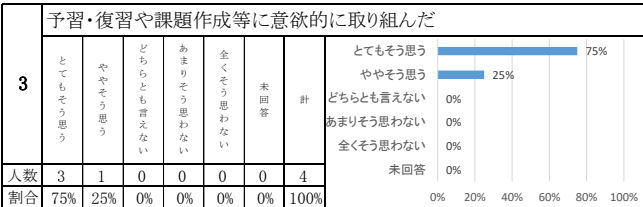
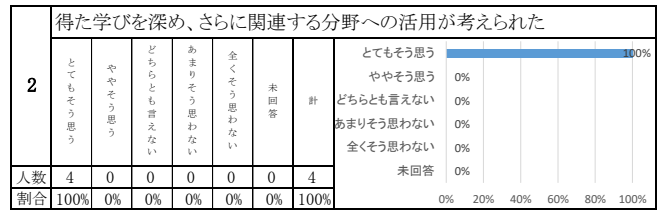
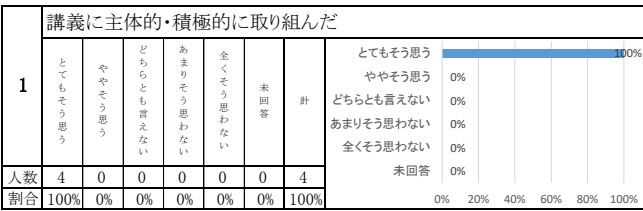
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 基盤看護学分野 期: 後期

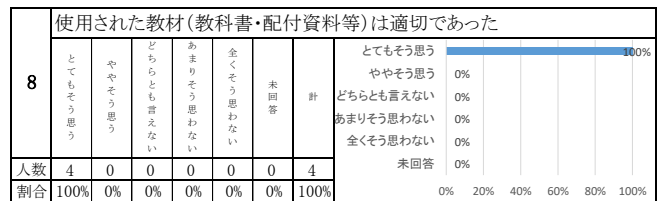
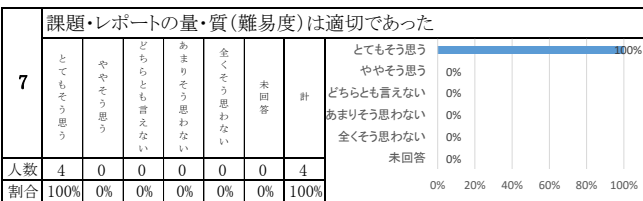
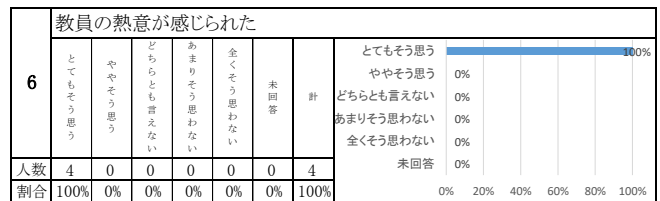
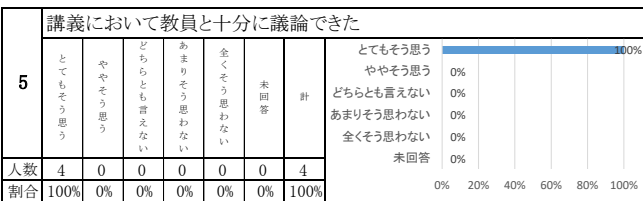
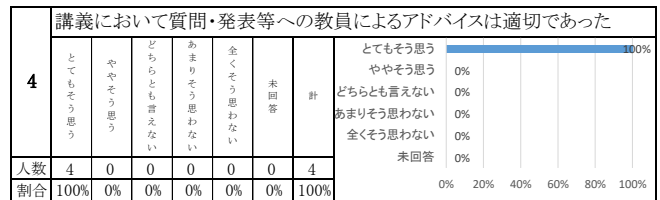
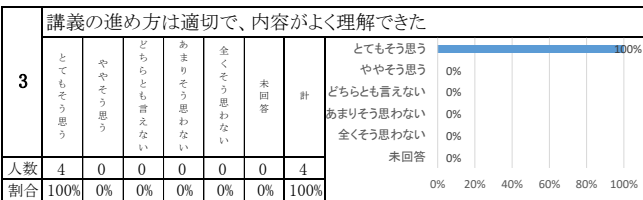
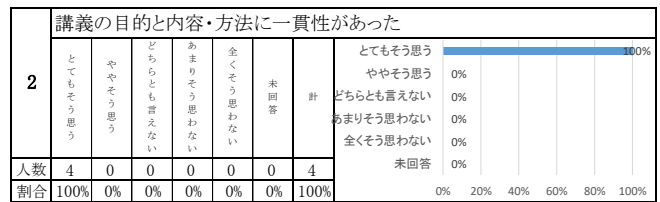
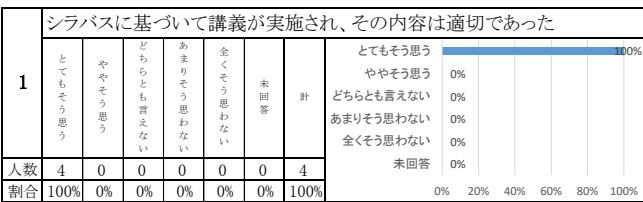
科目: 看護管理学特講Ⅱ(人的資源管理)

履修者	4
回答者	4
回答率	100.0%

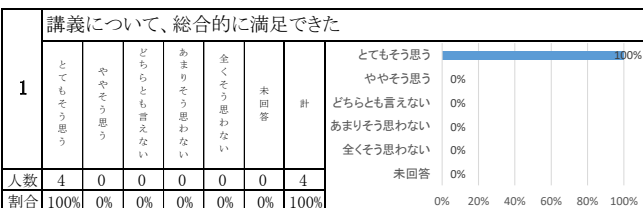
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

- ・教員としても、充実した時間を共有できたように感じております。臨床看護の暗黙知を形式知に変えていく取り組みが大事ですね。看護の学者者であり、実践者であるみなさんとこれからもつながっていきたいです。よろしく願いいたします。(山川)
- ・基盤となる知見を前提に、皆様との討議を通し臨床における人的資源管理に関する状況と課題を理解することができました。今後も多くの発見ができるような講義を目指します。(山口)
- ・基盤理論を通し、日々の看護管理を言語化する意義やプロセスを一緒に学ぶことができました。皆さんの豊かな経験を、科学的に検討できる授業をさらに目指し、努力してまいります。(東)

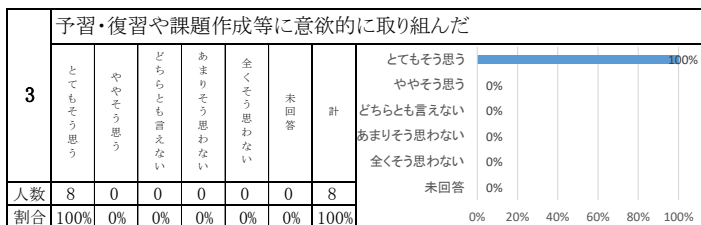
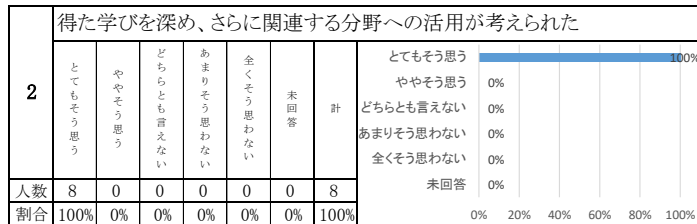
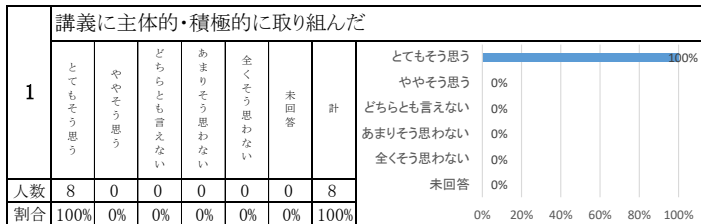
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 広域看護学分野 期: 後期

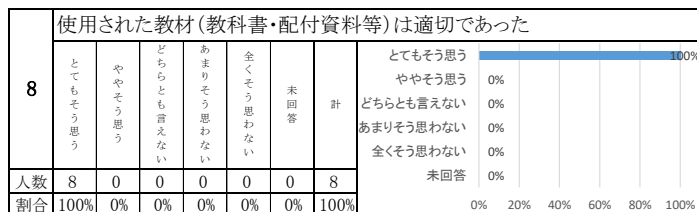
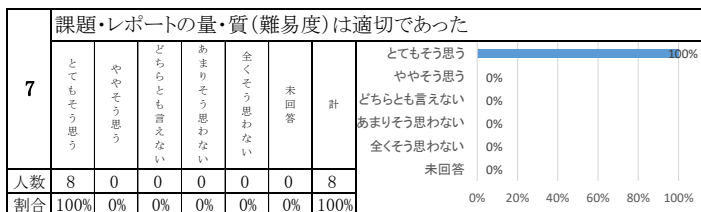
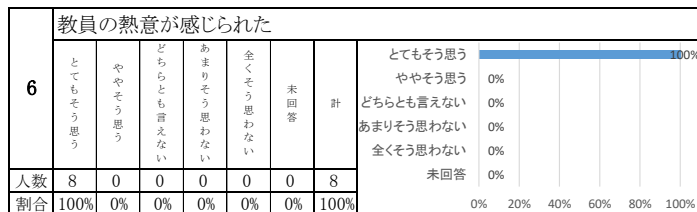
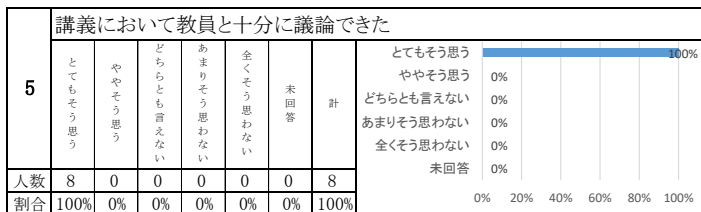
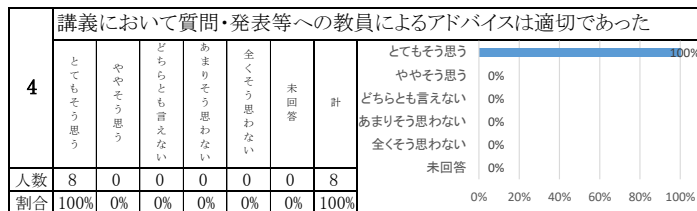
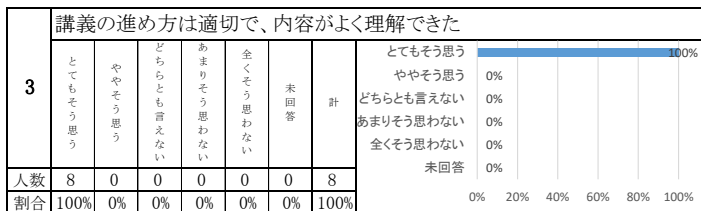
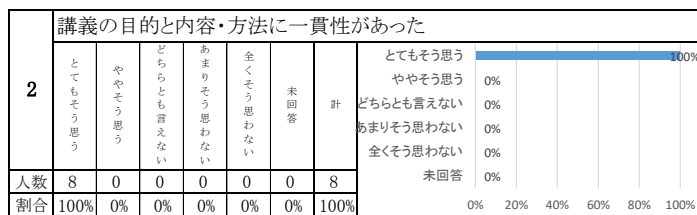
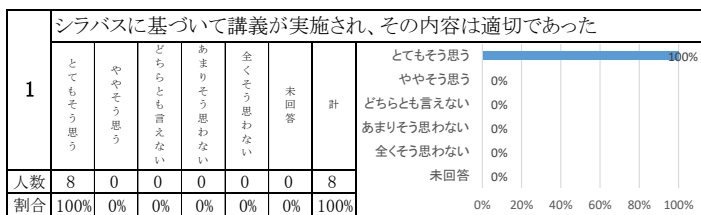
科目: 災害看護学特講Ⅱ(赤十字と国際協力)

履修者	8
回答者	8
回答率	100.0%

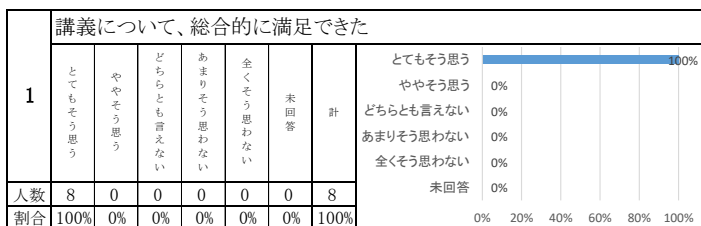
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

実習や研究計画書立案で忙しい中、各自がプレゼンテーションに向けて一生懸命学習していました。これからも赤十字の国際救援活動に興味関心が持てるよう、実践的な講義内容にしていきたいと思えます。

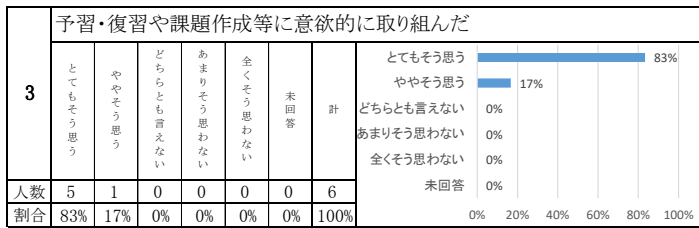
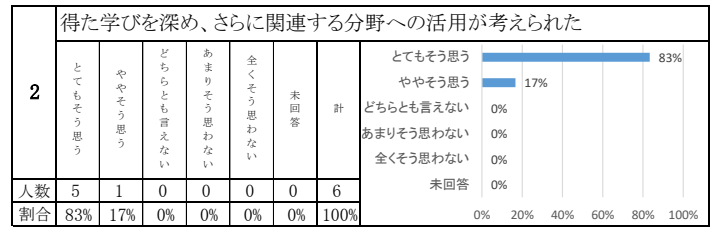
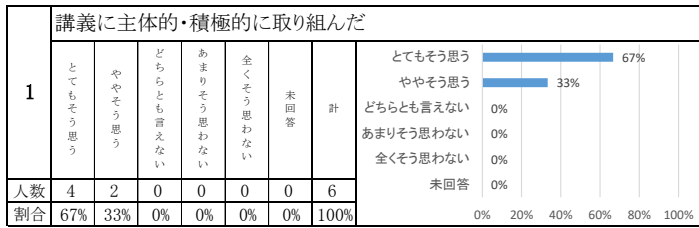
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 後期

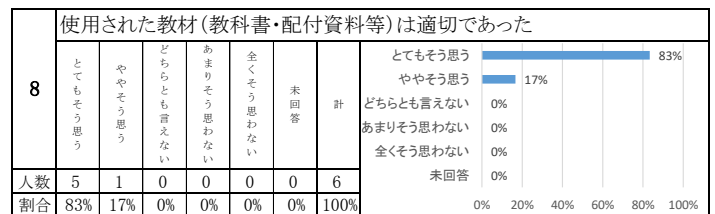
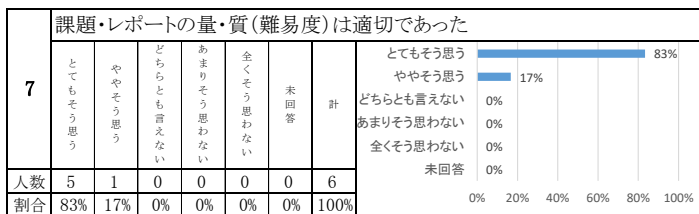
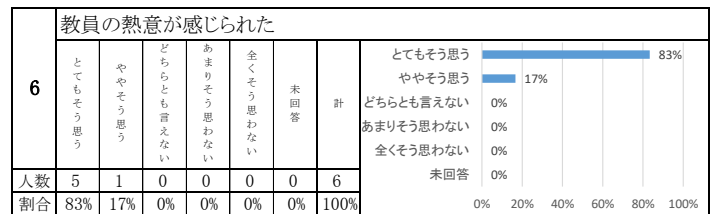
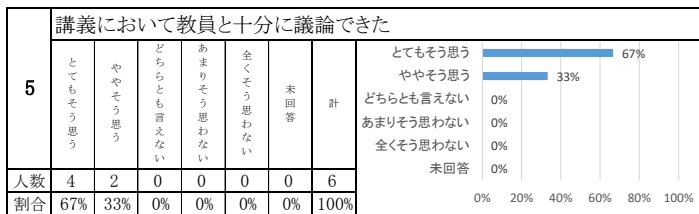
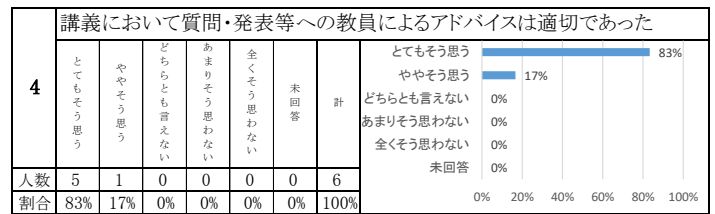
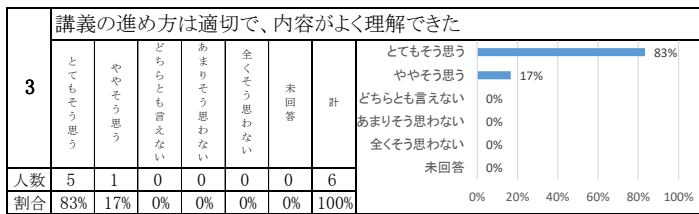
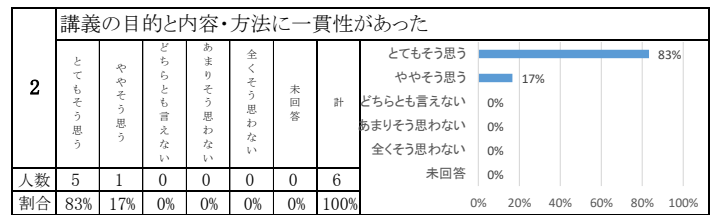
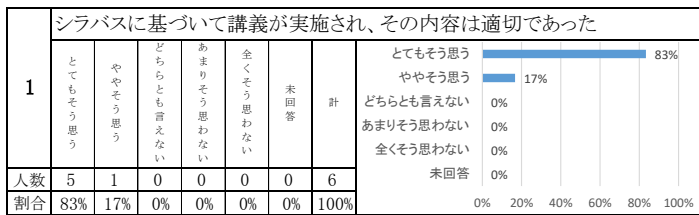
科目: リプロダクティブヘルス論

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

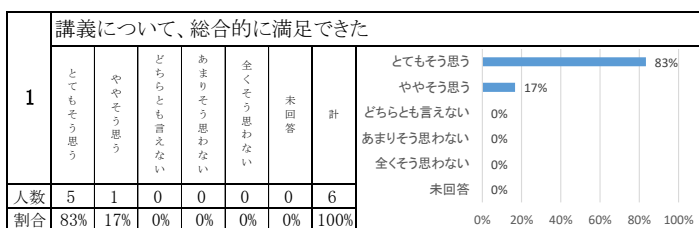
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

プレゼンテーションを通じて、皆さんがリプロダクティブヘルスに関する課題を幅広くとらえ、学習に取り組んでいることがわかりました。助産学分野の基本となる科目ですので、皆さんに関心を持ってもらえるよう今後も取り組んでいきたいと思ひます。

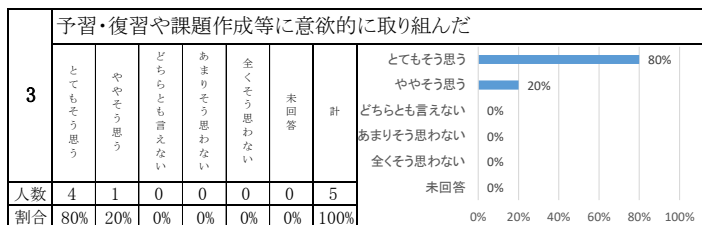
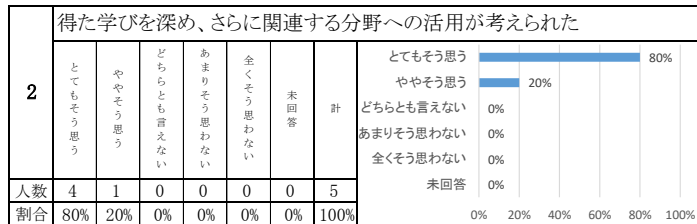
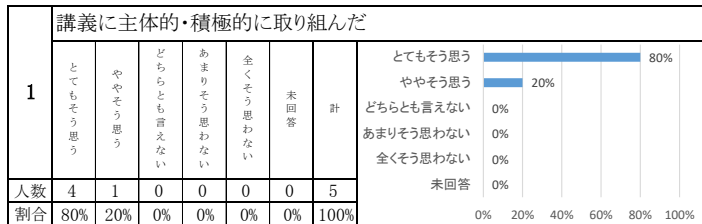
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 後期

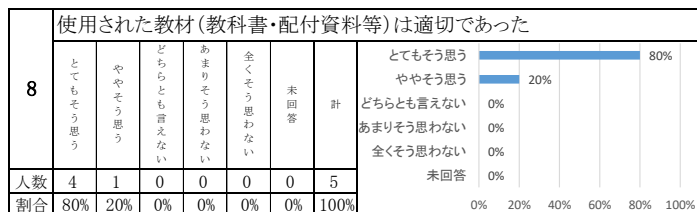
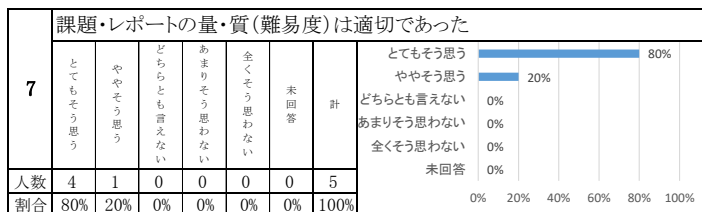
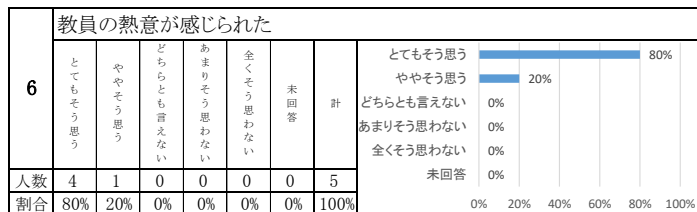
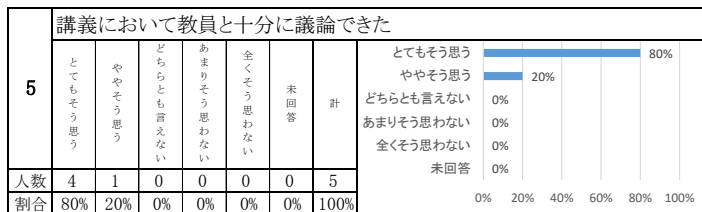
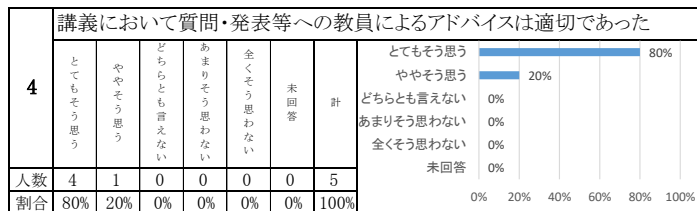
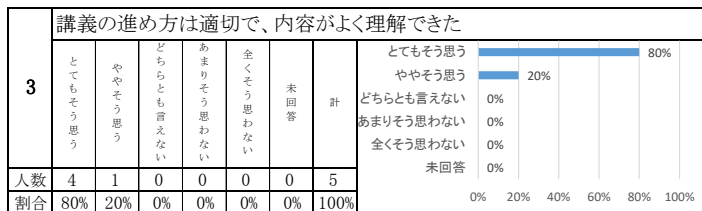
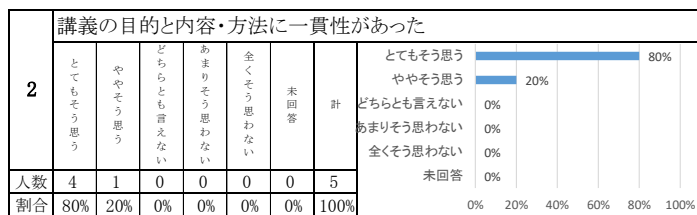
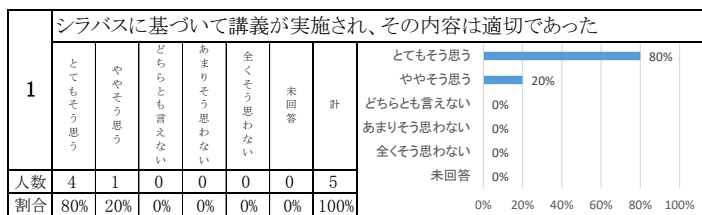
科目: 地域母子保健論

履修者	6
回答者	5
回答率	83.3%

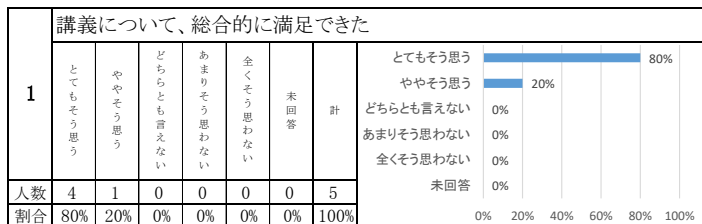
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

講義に積極的に取り組めていました。試験日程についてご意見いただきましたので、今後の検討課題としたいと思います。

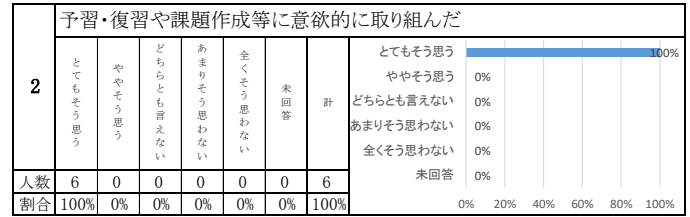
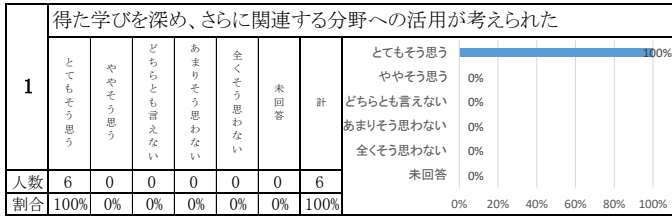
令和3年度 授業評価(実習) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 後期

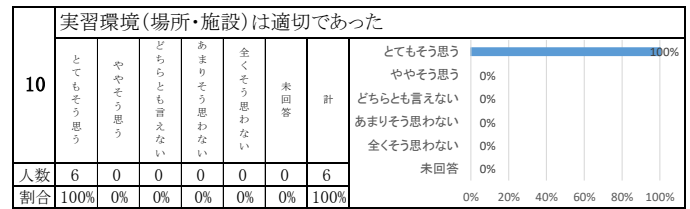
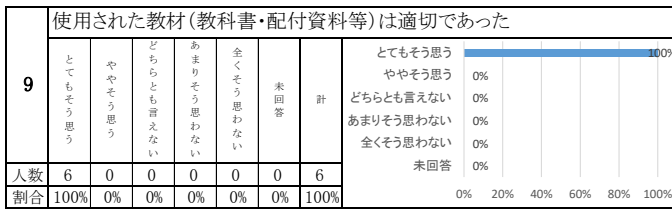
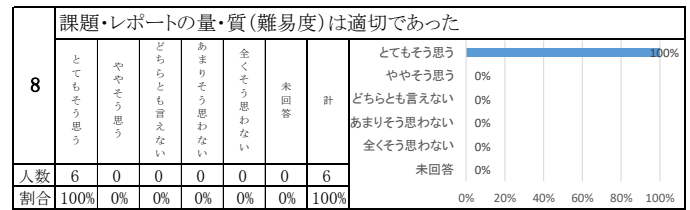
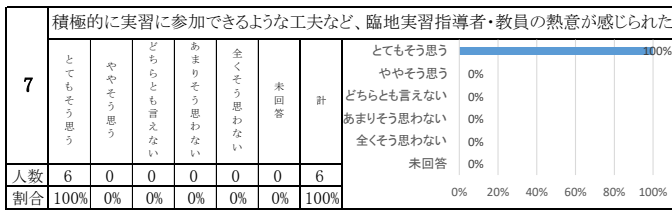
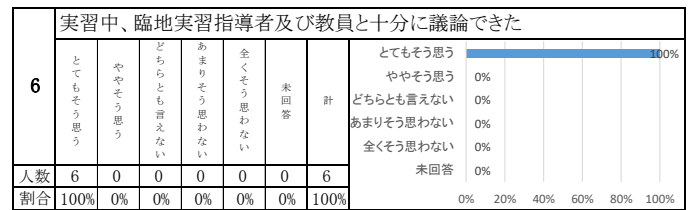
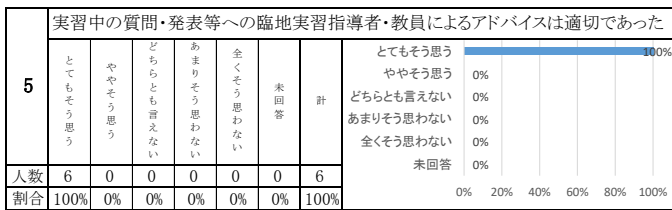
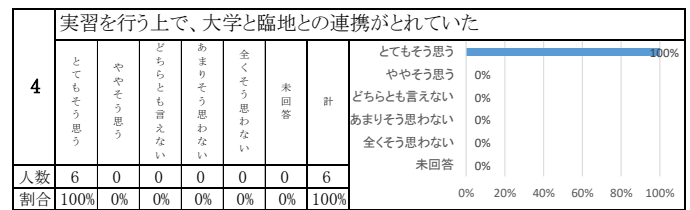
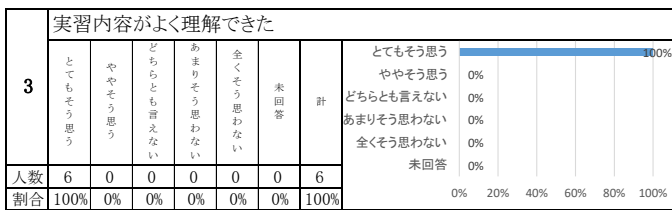
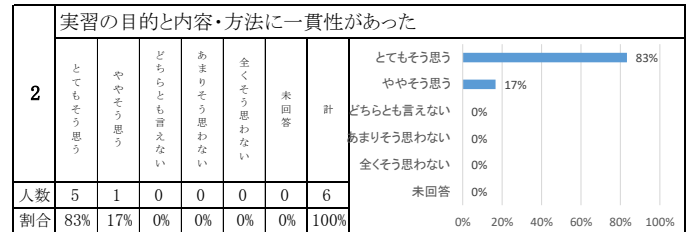
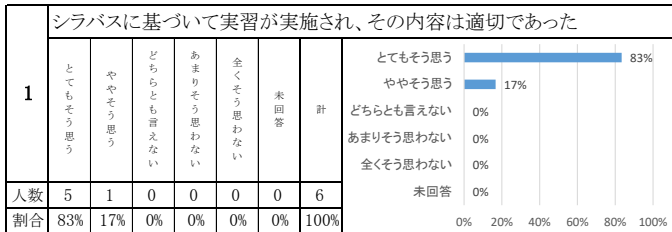
科目: 助産実習Ⅱ(出産期)

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

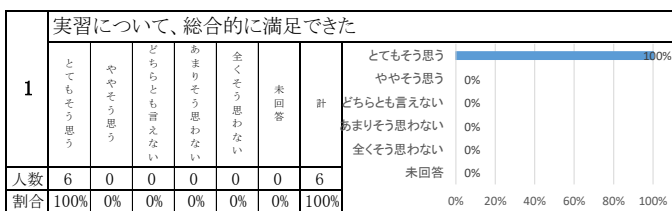
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

分娩期の助産診断能力ならびに分娩介助技術を習得するためには、実際の産婦を受け持つ経験が非常に重要となります。そのため、コロナ禍においても、院生の皆さんができる限り臨床現場での経験を積むことができるよう、今後も調整していきたいと思っております。

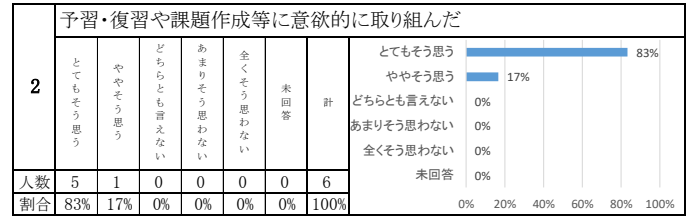
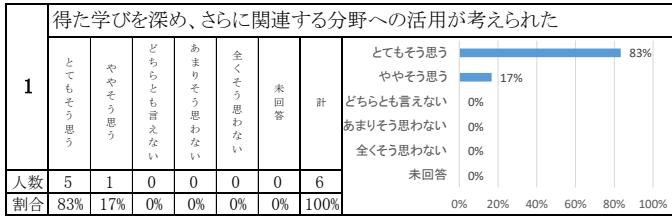
令和3年度 授業評価(実習) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 後期

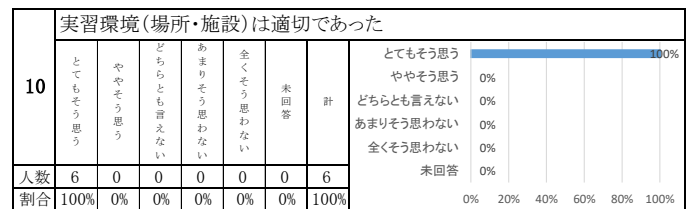
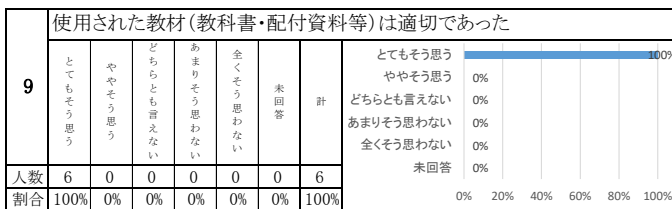
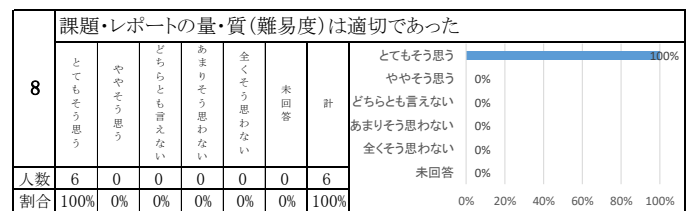
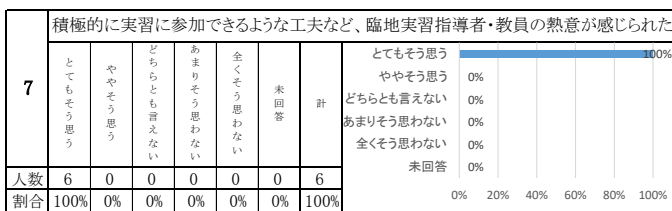
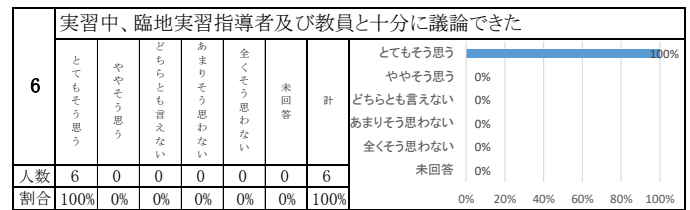
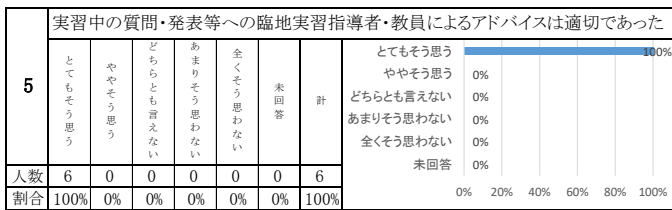
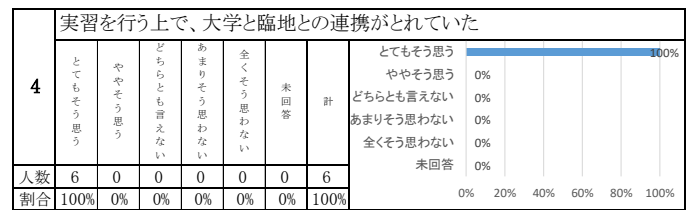
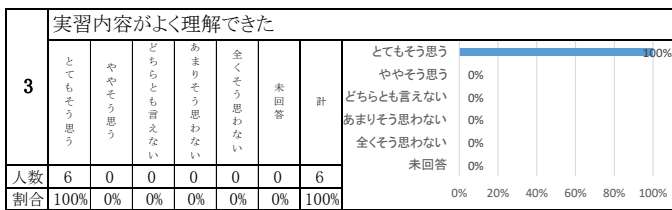
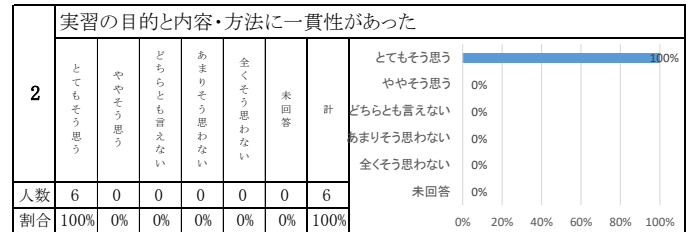
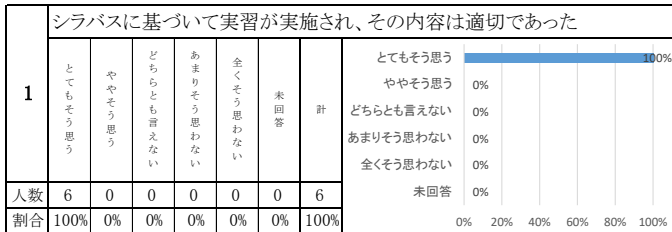
科目: 助産実習Ⅳ(ハイリスク)

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

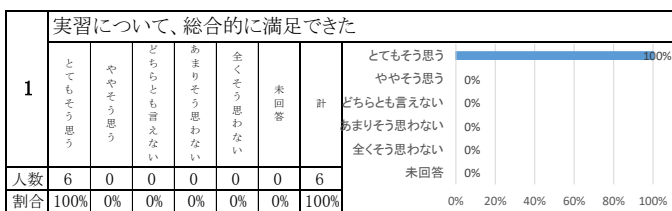
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

学部におけるコロナ陽性者発生のため、期間途中での学内実習への変更を余儀なくされましたが、メンバー間での情報共有を通して学びを深めることができていました。外科的手洗いについては、前期の周産期ケア演習Ⅱで実施しておりますが、それから期間が空いての実習となることをふまえると、実習直前に再度演習機会を設ける必要性があったと思います。今後の実習に反映させたいと思います。ご意見ありがとうございました。

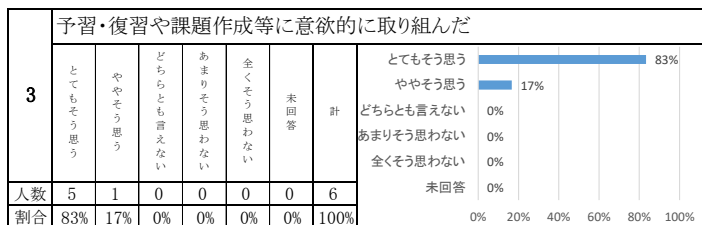
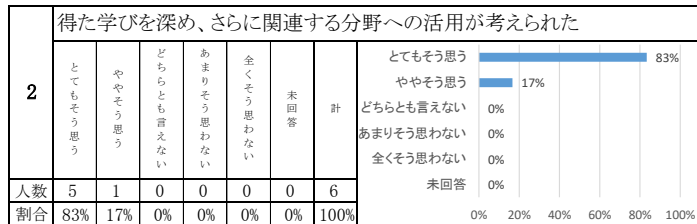
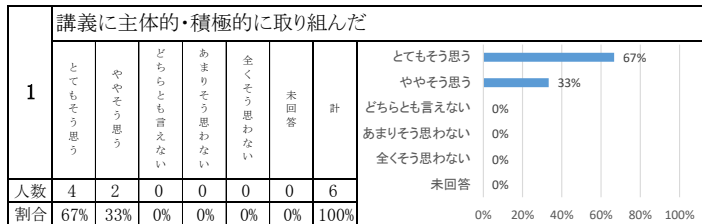
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 助産学分野 期: 後期

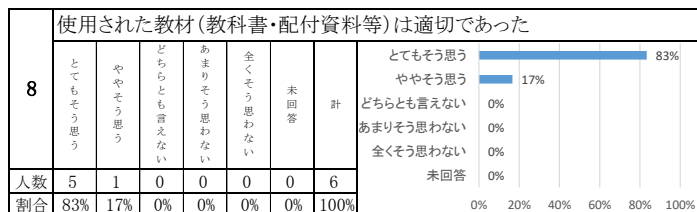
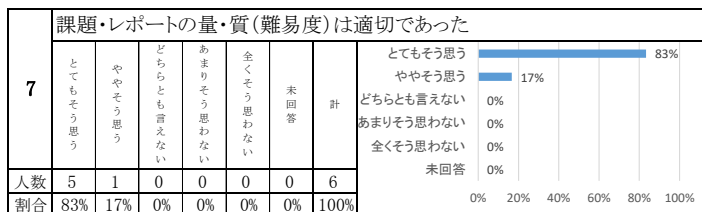
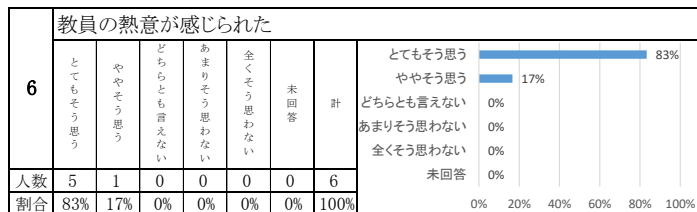
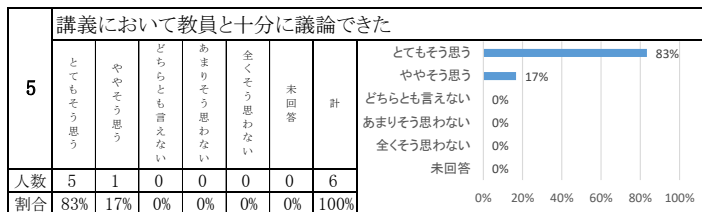
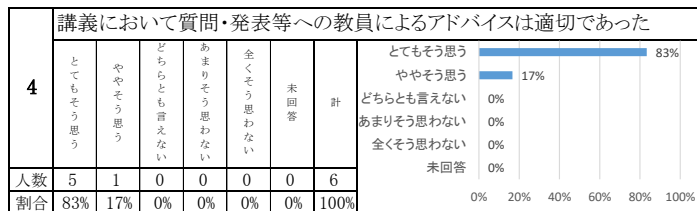
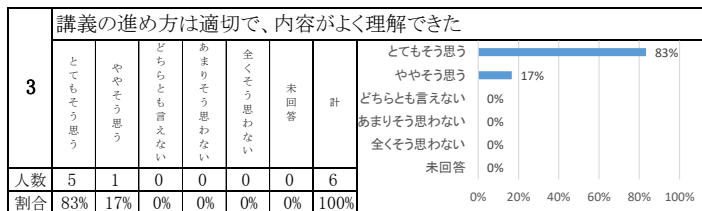
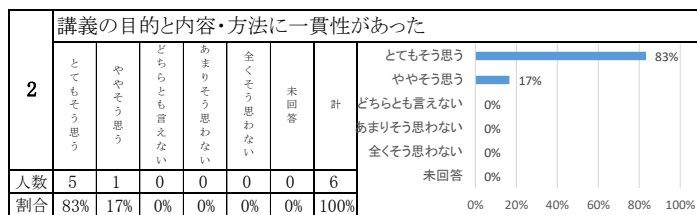
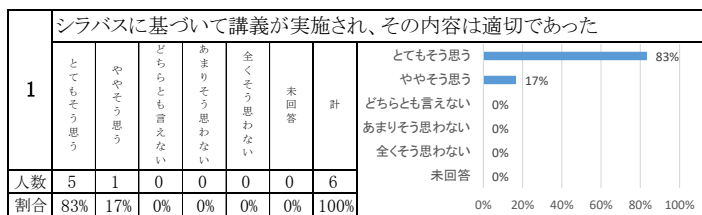
科目: 助産学特講Ⅱ(周産期の現状)

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

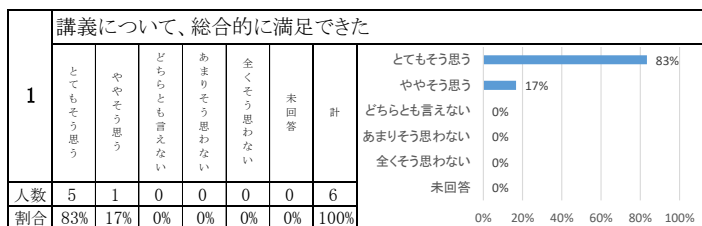
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

演習についてのご意見いただきました。助産師として広い視点で学ぶことがこの講義を通してできていたと考えます。今後もさらなる学修を通して助産ケアの幅を広げていってください。

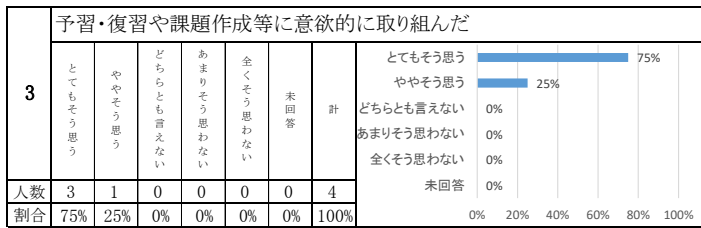
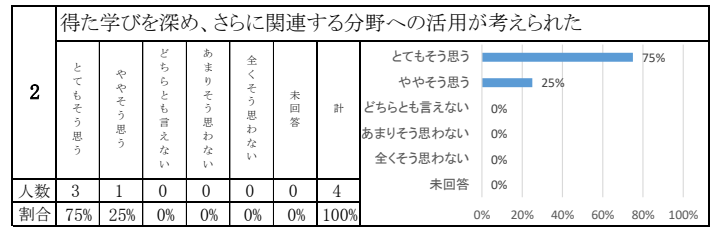
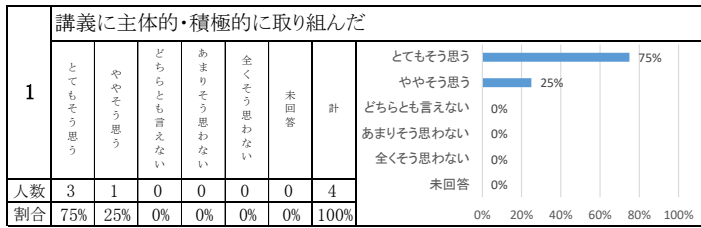
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 共通科目 期: 後期

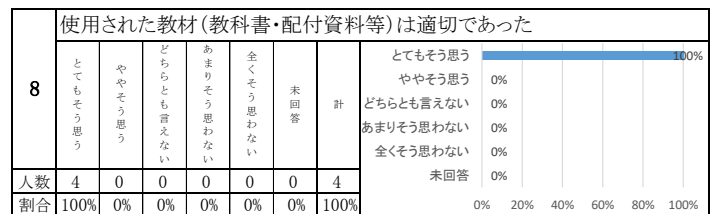
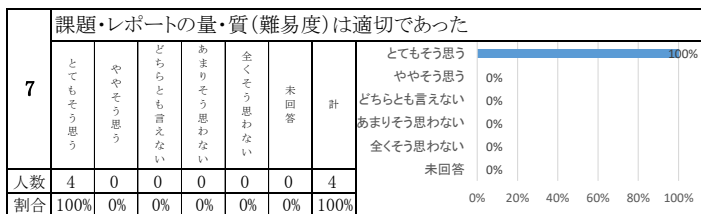
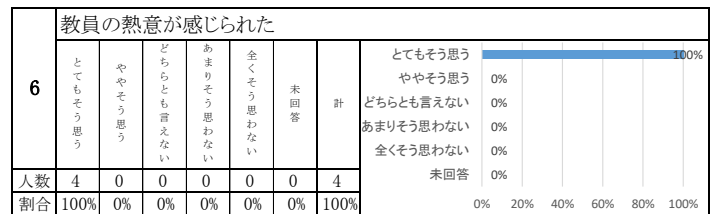
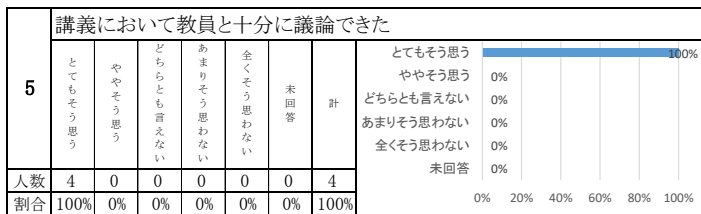
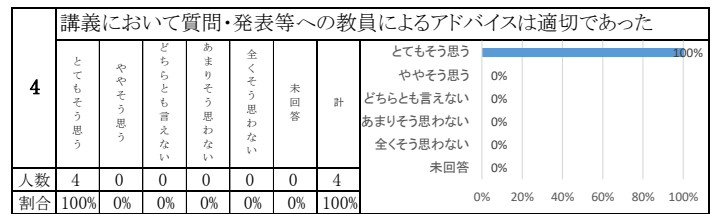
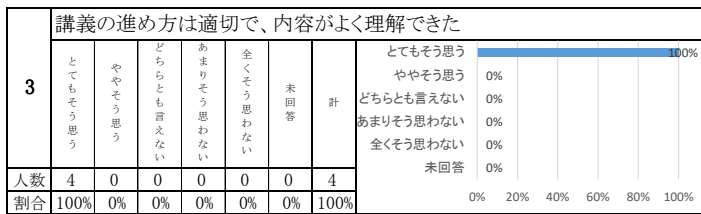
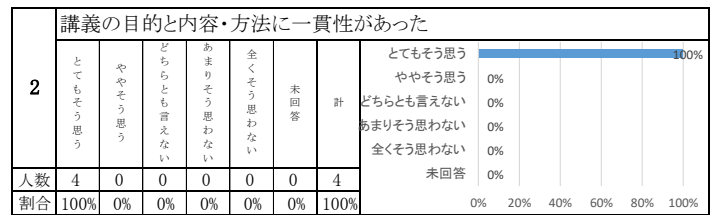
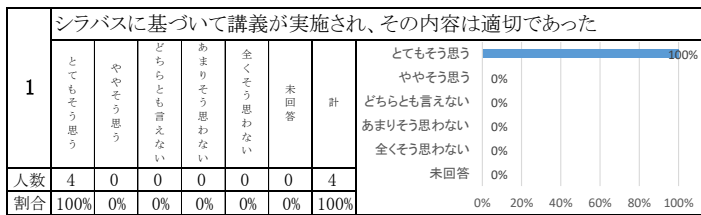
科目: 看護研究方法論Ⅱ (研究のクリティーク)

履修者	4
回答者	4
回答率	100.0%

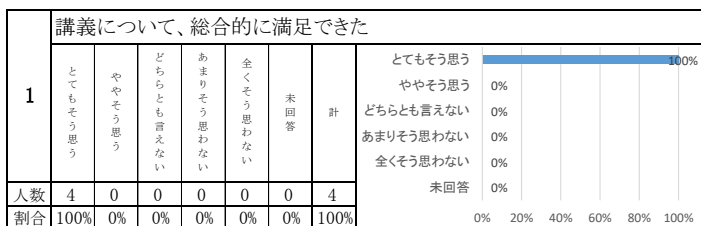
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

様々な論文をクリティークすることで、論文を読み込む視点を確認することができたと思います。大変な作業だったと思いますが、文献検討に際してクリティークすることの意味、また研究の楽しさとを学べたのではないのでしょうか。ここでの学びを自分の研究に活かしてくれることを期待しています。

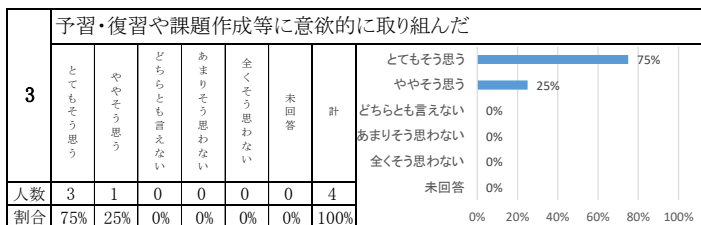
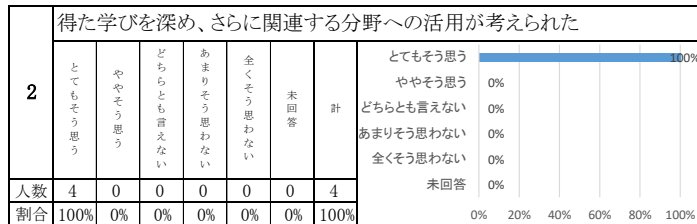
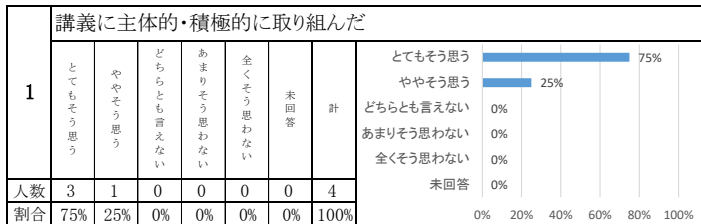
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 共通科目 期: 後期

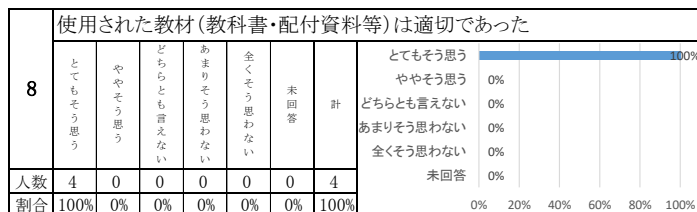
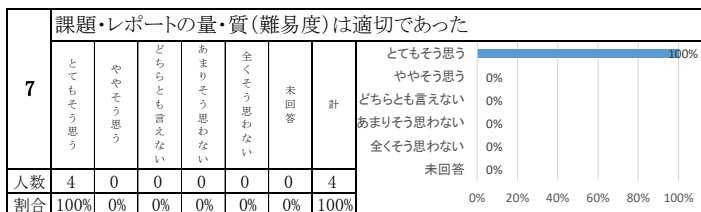
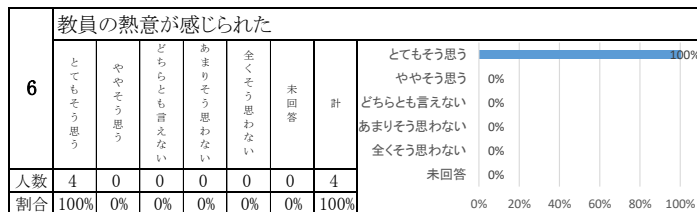
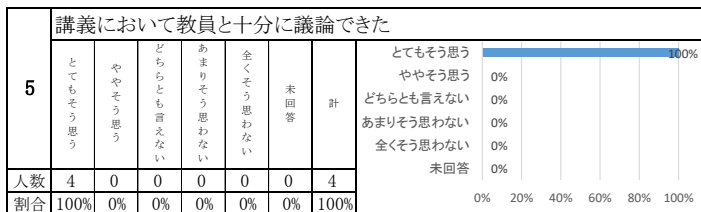
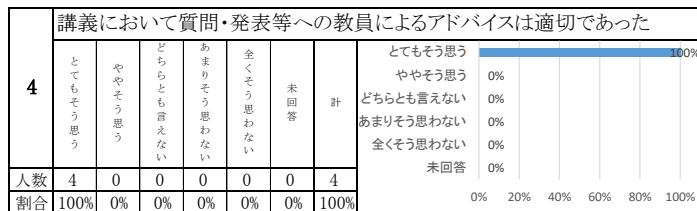
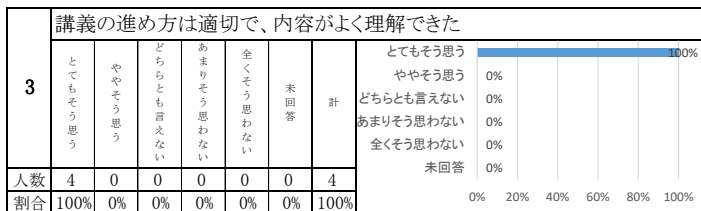
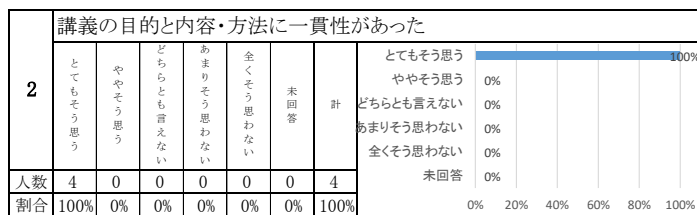
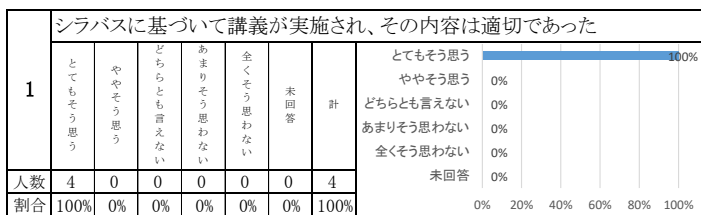
科目: 研究倫理

履修者	4
回答者	4
回答率	100.0%

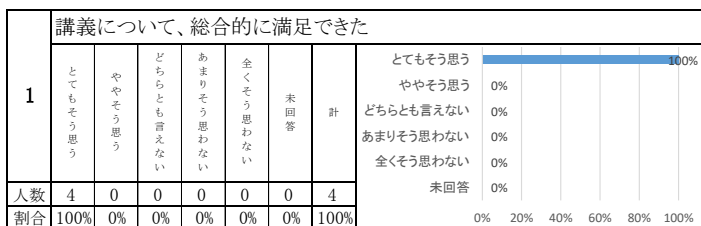
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

履修お疲れ様でした。皆さんがこれまでの自分を振り返りつつ新たな視点を得たことに気づき、研究等に活用する意欲を示して下さいましたことを嬉しく思っています。充実した研究活動となることを期待しています。

令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 共通科目 期: 後期

科目: 看護政策論

履修者	3
回答者	3
回答率	100.0%

学習への取り組み

1	講義に主体的・積極的に取り組んだ						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

2	得た学びを深め、さらに関連する分野への活用が考えられた						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

3	予習・復習や課題作成等に意欲的に取り組んだ						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

内容および進め方について

1	シラバスに基づいて講義が実施され、その内容は適切であった						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

2	講義の目的と内容・方法に一貫性があった						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

3	講義の進め方は適切で、内容がよく理解できた						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

4	講義において質問・発表等への教員によるアドバイスは適切であった						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

5	講義において教員と十分に議論できた						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

6	教員の熱意が感じられた						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

7	課題・レポートの量・質(難易度)は適切であった						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

8	使用された教材(教科書・配付資料等)は適切であった						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

総合

1	講義について、総合的に満足できた						計	とてもそう思う				
	とてもそう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	全くそう思わない	未回答		100%	0%	0%	0%	0%
人数	3	0	0	0	0	0	3					
割合	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%					

教員コメント

・学生は積極的に課題に取り組み、プレゼンテーションと議論が効果的に行えた。看護管理の経験がある学生もいたため、看護政策への関心も高く、自身の職場の課題と結びつけて発言していた姿が印象的であった。3コマを連続して授業したが、できれば1コマ目と2, 3コマ目とは1週を空けたほうが、学生は学修の意図を把握して準備しやすいかと考える。

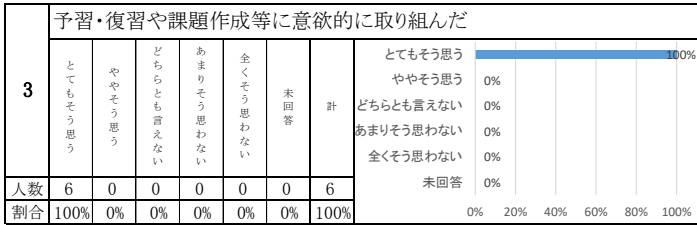
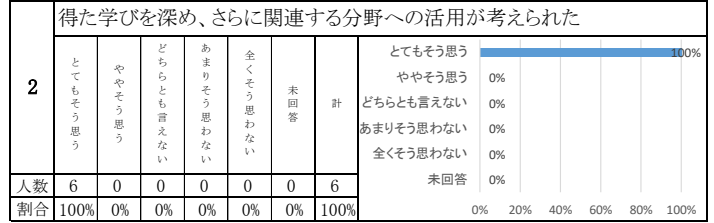
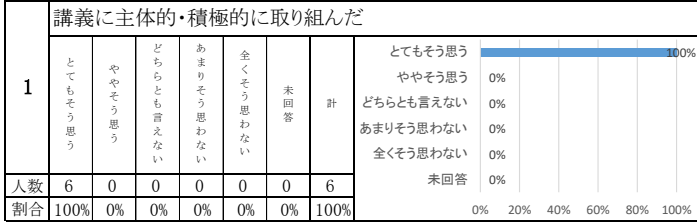
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 共通科目 期: 後期

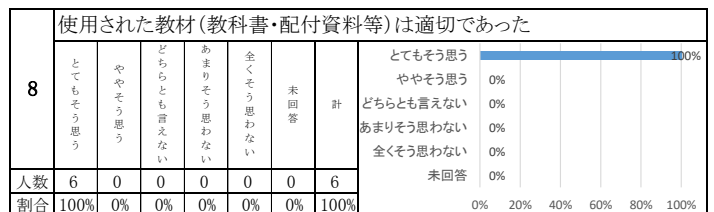
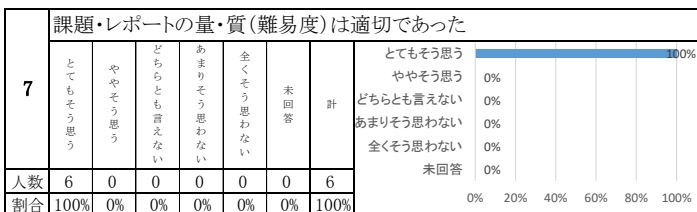
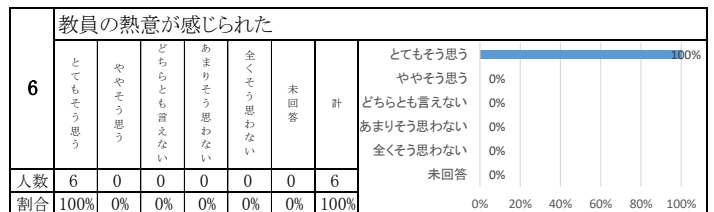
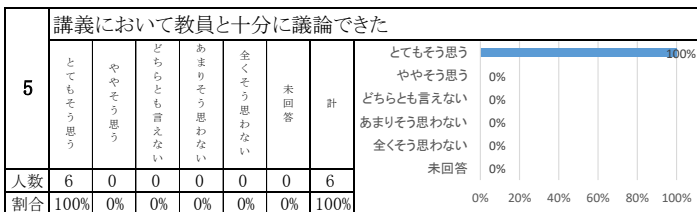
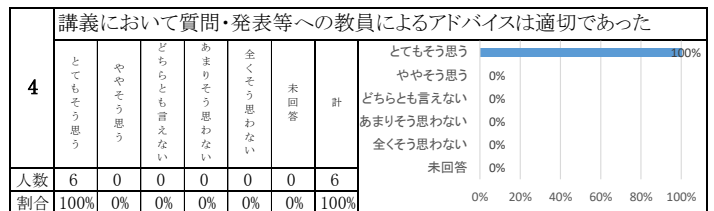
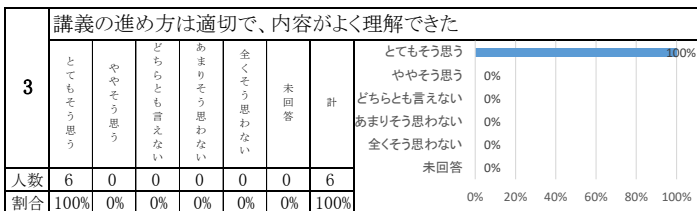
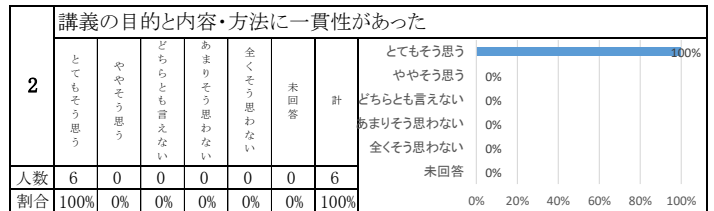
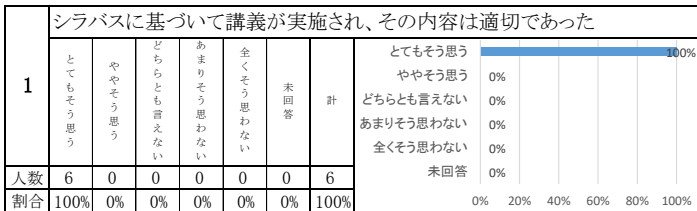
科目: 病態生理学

履修者	6
回答者	6
回答率	100.0%

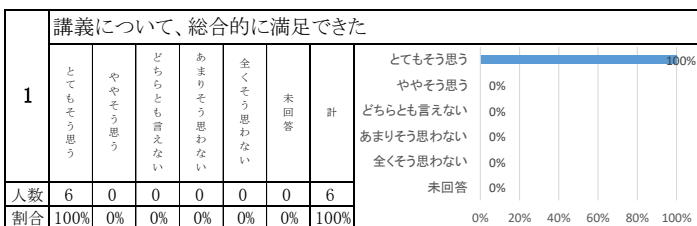
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

医療の現場は目の前の現象(症状や所見)に対応することの積み重ねですが、ひとつひとつの現象には必ず仕組み(機序)があります。その機序を理解するための科目が病態生理学であり、病態生理学的な理解がなければ正しい治療・処置・指導ができません。本科目の講義を通じて、日頃から病態生理を追求する態度を身に付けてください。

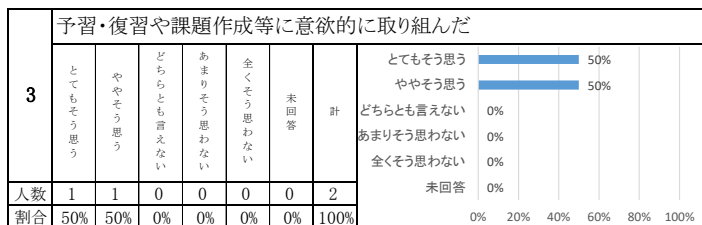
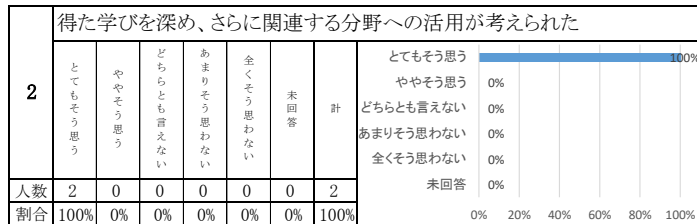
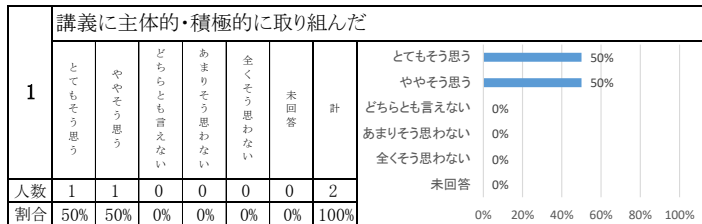
令和3年度 授業評価(講義) 集計結果

分野: 共通科目 期: 後期

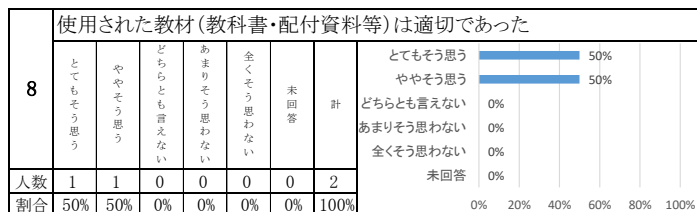
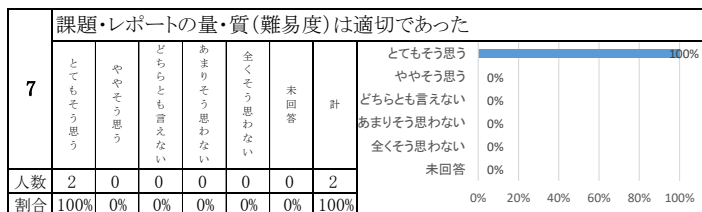
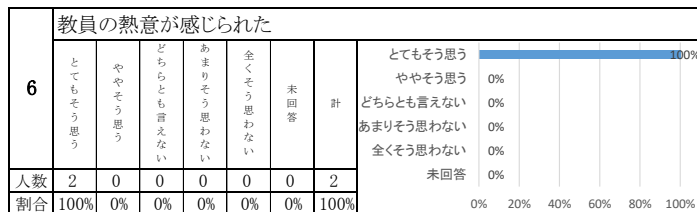
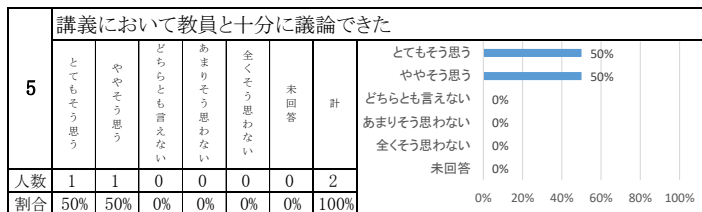
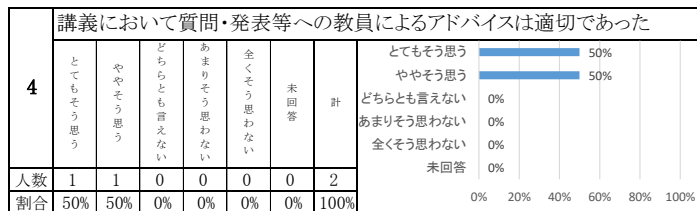
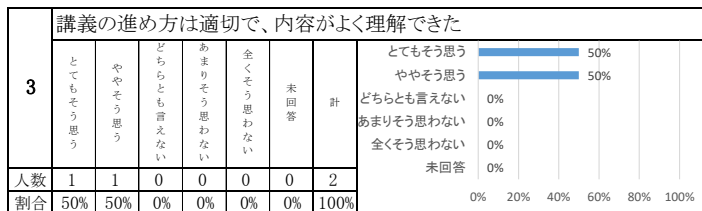
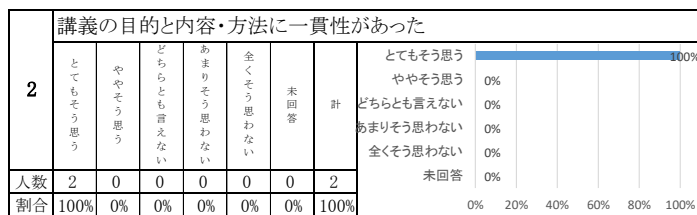
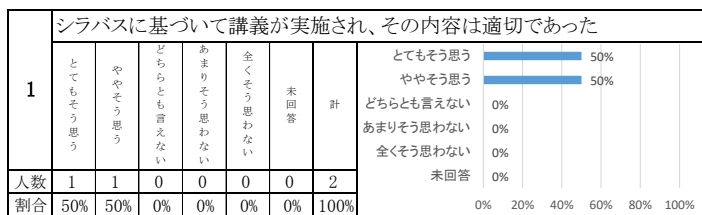
科目: 臨床薬理学

履修者	2
回答者	2
回答率	100.0%

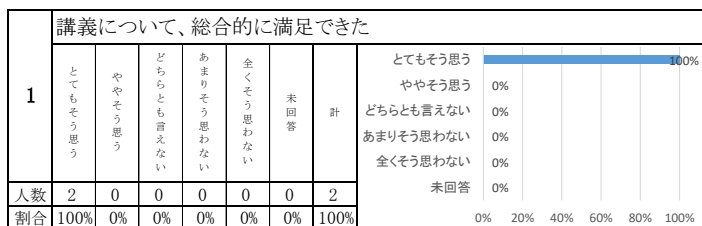
学習への取り組み



内容および進め方について



総合



教員コメント

熱心に授業にお取り組み頂きありがとうございました。薬は常に新しい情報をとらえ、理解しておくことが求められます。臨床で接する様々な方とともに学びを深めてください。今後のご活躍をお祈りしております。